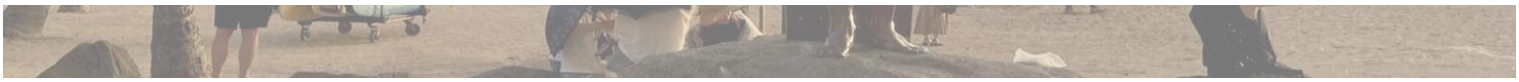
2026 年度
ハワイ大学春期法学研修

ハワイの法律と文化を学ぶプログラム



University of Hawaii at Manoa

ハワイ大学マノア校は、広大なキャンパスと多様な学術プログラムを誇り、教育情報サイト「The Chronicle of Higher Education」によるとマノア校は「学生、学部両面においてもっとも多様な大学」と評されています。

民族の多様性が全米４位のハワイ大学では、国際的な学生と研究者が集うことで、多文化的な学びの場としても知られています。ハワイ大学マノア校は、その魅力的な環境と質の高い教育プログラムで、世界の大学ランキングでは例年上位 1.5%に属し、学生や教職員にとって理想的な学びの舎となっています。

◆日程　2027 年 2 月 21 日(日)～3 月 7 日(日)
◆研修校　University of Hawai'i at Manoa
　　ハワイ大学マノア校（アメリカ合衆国 ハワイ州ホノルル市）
◆滞在先　ホテル（予定：HILTON GARDEN INN WAIKIKI BEACH）／２名１室 食事なし
◆募集人数　12 名（最小催行人数８名）予定
◆研修費用　約 73 万円
　※ 法学部学生に対してのみ法学部から補助金８万円を別途支給します。
　※ 参加者が８名以上 12 名未満の場合、また参加男女比により、研修費用が上昇する可能性があります。
　※ 参加費は外貨建てのものが含まれますので、為替レートの変動により総額が変更になる可能性があります。
◆単位認定について
　プログラム中の授業参加度と帰国後に提出するレポートを総合的に判断し、翌年度(2027 年度)の春学期集中法学部科目として成績評価を行い、２単位を付与します。詳細は３ページに記載していますので必ずご確認ください。

～参加者の声～（2025 年度）

- 自分から挙手することで、積極的に学習することができ、自分の殻を破るきっかけにもなった。授業後の生活も充実していて、他大学との交流もあるため、とても良い二週間を過ごすことができる。
- 授業はもちろん、裁判傍聴や副知事のお話を直接伺う機会があり、とても貴重な経験になりました。特に、ハワイ州最高裁判所で行われた模擬裁判に参加できたことは強く印象に残っています。
- ぜひ挑戦のマインドを忘れずに参加してほしいです！やろうと思えば何でもやれるし、何でも吸収できます。たかが２週間、されど２週間です！この２週間で私は人生変わりました！！

◆全体スケジュール　※オリエンテーションと事前学習は参加必須です。

募集説明会	10 月 6 日(火) 12:40～13:20 (和泉：LS303 教室) 10 月 15 日(木) 12:40～13:20 (和泉：LS303 教室) 10 月 19 日(月) 12:40～13:20 (オンライン) 10 月 28 日(水) 12:40～13:20 (和泉：LS303 教室)
募集期間	10 月 2 日(金)～10 月 30 日(金) 23:59
面接日	11 月 14 日(土) 10:00～15:00 （※対面実施/一部変更の可能性あり）
参加者決定日	11 月 16 日(月)
第 1 回オリエンテーション＜手続き編＞	11 月 25 日(水) 12:40～13:20 (和泉：LS303 教室)
第 1 回請求振込〆切	12 月 4 日(金)（※第 1 回請求予定額：500,000 円予定）
第 2 回オリエンテーション＜危機管理編＞	12 月 11 日(金) 19:00～20:30 (和泉：LS303 教室)
第 2 回請求（残金）振込〆切	1 月中旬～下旬　予定
事前学習	2 月 4 日(木) 9:00～10:40（駿河台：アカデミーコモン 310F) 2 月 4 日(木) 10:50～13:30（駿河台：アカデミーコモン 310F)
第 3 回オリエンテーション＜出発案内編＞	2 月 4 日(木) 15:00～16:00（駿河台：アカデミーコモン 310F)
成田空港出発、ホノルル空港到着	2 月 21 日（日)
ハワイ大学研修	2 月 22 日(月)～3 月 5 日(金)
ホノルル空港出発	3 月 6 日(土)
成田空港到着	3 月 7 日(日)

◆研修内容　※時間数、内容は変更になる場合があります。

ハワイ大学マノア校が、明治大学の他、琉球大学、愛知大学、青山学院大学、早稲田大学(予定)の法学部生、法科大学院生を対象に実施するプログラムであり、法律科目だけでなくハワイの文化的な背景を学習することにより、法律への学びを深めることができる内容となっています。なお、本プログラムには引率教員 1 名が一緒に参加します。

① 法律授業：憲法、商法、環境法などのアメリカ法や、日米の比較法、国際刑事法などを学びます。（約 23 時間）予定

② 法律科目以外の授業：ハワイの文化・歴史に関する授業や社会学などを学びます。(約 9 時間）予定

③ フィールドトリップ：裁判所等の法律関連施設を訪れ、法律の実務的側面を見て知識を深めます。（約 8 時間）予定

◆研修スケジュール（過年度参考）

1 日目	歓迎行事、キャンパスツアー、現地学生と昼食、法科大学院ツアー
2 日目	講義「ハワイの歴史」「ハワイの人々」「日米の比較法」、
3 日目	講義「憲法」「日本の法律とジェンダー論」「刑法」
4 日目	州巡回区裁判所訪問・公判見学、刑務所、州政府の訪問
5 日目	講義「ハワイの経済情勢」「島国地域の持続可能性」
6・7 日目	終日自由行動
8 日目	講義「環境法」「アジアにおける人権」「移民法」
9 日目	ハワイ州最高裁判所、司法歴史博物館、法律事務所の訪問
１０日目	講義「社会学」「沖縄からの移民」
１１日目	講義「生成人工知能(AI)と著作権」「交渉術」・愛知大学学生によるミニシンポジウム
１２日目	講義「環境経済学」まとめ、終了行事

◆応募資格

・本学の法学部学生・法学研究科生で、法学研修の授業に参加し得る英語力を有すること（対象レベル：初級～中級）
・募集要項や誓約書の内容に合意していること。
※応募者多数の場合、法学部 1～4 年生を優先とします。
※ビザが必要な国籍の方：ビザの申請は学生本人が行います。取得の日数には時期によって異なりますので、本研修の参加申込前に取得に係る期間を確認してください。また、ビザの申請にあたってはプログラム終了時まで有効な在留カードを所持している必要があるため、在留カードの有効期限にも注意してください。
※日本国籍でも、ESTA の申請が却下される等、入国に必要なビザの取得が必要になる場合があります。
※研修出発日までに ESTA やビザの取得が間に合わない場合、研修費用の返金はできませんのでご了承ください。

◆申し込みについて

研修参加の申込は、Oh-o!Meiji のアンケートで受け付けます。募集期間内に次のリンクから申込をしてください。
https://www.oh-o.meiji.ac.jp/portal/surveys/take?surveyId=126926
※ 研修費用全額助成制度に申し込む場合は、上記のアンケートに加えて専用のアンケートにも回答してください。
・募集期間：**2026 年 10 月 2 日(金)～10 月 30 日(金) 23:59 まで**
・必要書類：**①参加申込誓約書 ②参加申込書 ③志望理由書 ④英語能力試験スコア**
※①～③については、研修ホームページ(https://www.meiji.ac.jp/hogaku/hawaii/6t5h7p00000m1ms0.html)よりダウンロードしてください。
※④英語能力試験スコアについては、②参加申込書にスコアを記載の方のみご提出をお願いいたします。

◆選考について

・日時：**11 月 14 日(土)　10：00～15：00　対面予定**
・方法：書類選考と面接(日本語および英語)により総合的に判断（合否は 11 月 16 日(月)に Oh-o!Meiji より通知）
※男女比の理由により募集人数を満たしてなくても不合格になることがあります。

◆成績評価・単位付与について

プログラム中の授業参加度、帰国後に提出するレポート、法学部が行う「事前学習」での参加・理解度を総合的に判断し、翌年度(2027 年度)の春学期集中・法学部科目として成績評価(S・A・B・C・F・T)を行い、2 単位を付与します。
【法学部生の場合】

① 成績評価の対象	プログラムにおける授業参加度および帰国後に提出するレポート
② 科目数	Legal Studies Abroad C I
③ 単位数	2 単位
④ 履修登録	研修参加翌年度の春学期集中科目として、4 月に履修登録
⑤ 卒業要件内の取り扱い	卒業要件内科目として扱う
⑥ 卒業要件内の位置づけ	法曹コース以外：「コース専門法律科目」／ 法曹コース：「自由選択科目」 （なお、国際関係法コースの学生は、2022 年度以降入学者と 2021 年度以降入学者とでは必修・選択必修条件が異なるので、詳細はシラバスで確認すること。）
⑦ その他	4 年次生は卒業判定時期との関係から、単位付与はしない。

【法学研究科生・法学部 4 年生について】
①法学部生以外でも上記科目の履修は可能ですが、「他学部履修」として履修が認められるのか、卒業要件内単位として扱われるか等は大学院の定めに拠ります。必ず応募前に大学院事務室に確認してください。
②学部 4 年生等の 2027 年 3 月卒業予定者については、単位付与しません。

◆事前学習について　※受講は必須です。

法学研修の受講に必要な基礎知識(アメリカ法)の習得を狙いとした「事前学習」を行います。
日程詳細につきましては、全体スケジュールをご確認ください。

◆研修費用に含まれるもの

研修費、往復航空券代金（ANA/エコノミークラス）、燃料サーチャージ、空港利用料、空港関連諸税、国際観光旅客税、現地空港送迎費（往復）、ホテル宿泊費（食事なし）、＊ 明大サポート研修手続き・サポート費用

◆研修費用に含まれないもの

海外旅行保険費用(本学指定の保険に加入必須)、ESTA 登録料金（もしくはビザ申請費用）、ご自宅から成田空港までの往復交通費、渡航手続きにかかる一切の費用(パスポート取得時の代金など)、個人的な小遣い、通信費用、超過手荷物料金、研修日程以外の費用、食費、現地交通費、その他旅行関係費用に含まれていないサービス費用

◆キャンセル料について

お申込み後に参加をキャンセルされる場合には、以下のキャンセル料を申し受けます。
キャンセル料の金額は以下の（1）～（4）の合計額です。

（1）取消手配料：プログラムサポート費用は参加確定日より発生いたします。
（2）研修校規定の取消料：研修校によって規定されるキャンセル料となります。
（3）旅行費用の取消料：往復航空券運賃に関するキャンセル料となります。
（4）宿泊費用・送迎費用の取消料：注意事項※をご確認ください。

※ホテル代金は 2 名様 1 室利用にて按分算出しているため、万が一の取消時はお取消しされた方への 1 名様利用分のご負担・ご請求とさせていただきます。 同様に空港送迎料金も利用者の按分負担となりますため、お取消し時は取消された方へのご負担・ご請求させていただきます。

申込取消受付日	(1)取消手配料	(2)研修校規定の取消料	(3)旅行費用の取消料	(4)宿泊・送迎費用の取消料
参加確定日～出発日41日前まで	￥38,500	★	¥11,000	全額 ※
出発日 40 日前～出発前日まで		★	￥55,300	
出発日当日		★	全額	

★　研修校にて規定される取消料（※過年度の規約を記載。今年度については変更される可能性があります。）
研修開始日の 30 日前まで＄20、開始日の 30 日前を過ぎた場合 100%のキャンセル料がかかります。

◆研修費用全額助成制度について◆

研修費用約 73 万を法学部が全額負担する制度です。

本学法学部生(1～4 年生)を対象に、経済的理由により当研修への参加が困難な成績優秀者かつ海外留学へ意欲がある方は「研修費用全額助成制度」を利用することができます。詳しくは研修ホームページをご覧ください。

企画 明治大学 法学部
TEL:03-3296-4155
研修手続き　株式会社 明大サポート
旅行手配　株式会社 明大サポート